

2020 年度教育研究活動報告用紙(様式9)

氏名	ブラウン馬本 鈴子	職名	講師	学位	文学博士
----	-----------	----	----	----	------

研究分野	研究内容のキーワード
イギリス文学、イギリス文化	ドリス・レスリング、ジェイン・オースティン ジェンダー、イギリス、

研究課題
主に現代の女流イギリス文学に関する研究を行う。大まかには、女性の精神的・社会的な幸福にフェミニズムがどのように関与しているのかの分析を行う。

担当授業科目
前期 英検演習 I、英検演習 II、英語文学 I、英米文学研究、初年次セミナー I、専門演習 I、卒業研究
後期 英米文学特殊講義、卒業研究、英語文学 II、専門演習 II、リーディング IV

授業を行う上で工夫した事項(※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【 英語文学 I・II 】</p> <p>英語でかかれた文学の入門講座として、欧米人なら誰でも読んだことがある本を読んでいく過程で、文学作品の技法や背景を学習していった。「英語文学 I」から「英語文学 II」に進むにおいて、イギリス人の子供なら大抵最初に手にする絵本である <i>The Tale of Peter Rabbit</i> を原文で読む事から始め、次に、英語学習者用に編集されたオックスフォードの graded readers 版のレベルを徐々に上げていった。それぞれの作品を原作と比較しながら読み終わる毎に、映像資料(DVD)を見て、小説の理解を深めるように促した。学生たちは、授業で取り上げた英米文学作品をきっかけに、文学作品の魅力に触れ、今後の専門的な文学作品研究の応用力を身につけた。また、精読、速読を進める中で、英語力の向上を図った。遠隔授業となった時は、「英語文学 I」では英語学科独自のプラットフォームであるマイスタディポータルサイトを、「英語文学 II」では Google Classroom を使い、今までの対面授業ではむしろ困難であったネットからの資料を随時紹介したり、文章校正のツールを使用したりした。</p>
<p>授業科目名【 卒業研究 】</p> <p>前期には、専門演習 I,II を得て得た文学的読みを更に深化させ、ゼミ内でディスカッションを行った。また前期には、特に卒業論文のテーマ選びを行い、選んだテーマをどのように研究していくかの計画を入念に立てた。夏休みには、実際に卒業論文を書き始め、後期には、個人指導もたくさん行いながら、論文を書き進めた。ゼミ内で、仲間同士で指摘しあう機会を与えたり、ポスターセッションの練習会も行った。遠隔授業となった際も、ビデオ会議システム zoom を使い、対面と変わらない内容で授業を行なった。</p>

<p>授業科目名【 英米文学特殊講義 】</p> <p>小林章夫書作の『イギリスの詩を読んでみよう』（NHK 出版）の本が絶版になったので、学生に好評であったその本に書かれていた詩をベースに、技法説明や、詩の紹介などの内容は更に発展させ、詩の技法や鑑賞法を学習していくことができる書き込み式の学習教材を作成し、毎回の授業で配布した。更に、音やリズムに親しむために欧米のポップソングのリスニング練習用のプリントも作成し、毎回配布した（遠隔授業となってからすぐ郵送で送った）。学期後半にはいくつかの有名な詩を暗唱するテストを個別に行い、リズムや発音の指導も行った。遠隔授業となった際も、ビデオ会議システム zoom を使い、対面と変わらない内容で授業を行なった。</p>
<p>授業科目名【 英米文学研究 】</p> <p>Lauren Weisberger による The Devil Wears Prada: A Novel というベストセラーの小説のスクリーンプレイを映画と併用しながら精読することで、セリフや文化背景を紹介した。小説とスクリーンプレイの比較の中でフェミニズム的な文学の読みを実践した。学生には毎回の課題で、理解度をモニタリングすると共に、感想を書かせてそれにコメントをつけ返却した。遠隔授業となった際も、ビデオ会議システム zoom を使い、対面と変わらない内容で授業を行なった。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等（任期）	加入時期
日本英文学会九州支部 映画英語教育学会（ATEM）九州支部 日本オースティン協会	支部評議員（なし）	2001年10月～現在に至る 2006年10月～現在に至る 2015年11月～現在に至る

2020年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 特になし				
(学術論文) 特になし				
(翻訳) 特になし				

2020年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(学会発表) 特になし				

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
特になし			

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
特になし			

社会における活動等		
団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等
特になし		

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）
倫理審査委員副委員長 教務委員